

Smart Construction Quick3D(以下SC Quick3D)のアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。

日程：日本時間 5月14日(火)(予定) 18:00~20:00

(リリース作業中は、一時的にアプリが使えなくなります。)

- モバイルアプリ：アプリの自動アップデートをONにしていない場合は、App-Storeにて手動でアップデートしてください。
- Webアプリ：本リリース内容については自動的にアップデートされ、ご利用者並びにご利用中のデータにも影響はございません。

NO.	現行最新	今回リリース
モバイル	Ver1.67	Ver1.68
Web	Ver1.6.13	Ver1.6.14

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
1	プロジェクトステータス	モバイルアプリ Webアプリ	新機能追加です。 座標系変換を実施したプロジェクト、DashboardやLandlogViewerにアップロードしたプロジェクトについて、アップロード完了ステータスを追加し、作業状態の可視性を向上させました。	左記の通り。P4にて詳細説明しています。 ※本リリース以前に座標系変換実施済みのプロジェクトについては、リリース後に新設される“座標系変換または座標変換完了”のステータスが点灯していない状態となっております。このステータスが点灯していなくても機能影響等はありませんが、プロジェクトを判別する際に必要なケースもあるかもしれないため、その場合は、同じ座標系で再度座標系変換をすることでステータスは、新設された座標系変換または座標変換完了のステータスに更新されます。対象のお客様については、本手順を実施いただけますと幸いです。
2	エクスポート	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 エクスポート時のファイル名、ファイル管理上でのファイル名について改善いたしました。	左記の通り。P5にて詳細説明しています。
3	写真一覧	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 撮影写真一覧で写真を表示する際の取得方式を改善し、写真表示速度の向上を行いました。	左記の通り。

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
4	プロジェクト一覧	モバイルアプリ	機能改善です。 アップロードが完了し、サーバにデータがあるプロジェクトについて、アップロード済みのデータは雲のマークが黒くなるようになっておりました。ですが、ライトモードで利用の際、カラーが反転しているような見え方をしてしまっていたため改善いたしました。	左記の通り。
5	座標変換 精度検証	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 座標変換、精度検証機能の利用の際の座標点のビューにおいて、ライトモードの際に背景が黒いままだったのと、ビューを展開するボタンが見えなくなっていたため修正しました。また、座標点の黄色の点がライトモード時見づらかったため、黄色の点に黒枠を付け見やすいように改善いたしました。	左記の通り。P6にて詳細説明しています。
6	フィルタ	モバイルアプリ	機能改善です。 フィルタでのカレンダー押下時、月を切り替えた際に、矢印が遅れて追従するような表示になっていたため修正いたしました。	左記の通り。
7	ツールボックス	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 ツールボックスの計測メニューのアイコン変更を行いました。また、点群サイズのバー、視点変更のメニューについて、ライトモードが反映されない状態だったため、ライトモードが反映されるように修正いたしました。	左記の通り。P7にて詳細説明しています。

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
8	検証点精度確認	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 ユーザの作業工数削減のため、検証点精度確認の自動マッピングを押下すると、そのまま自動で精度検証まで実行されるように改善しました。	左記の通り。
9	座標変換 検証点精度確認	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 座標変換や検証点精度確認を行う際、選択点とインポートした点を紐づけていない場合に表示される日付がUTC基準時間となっており、未設定であることがわかりづらかったため、-/-/-の表記に改善しました。	左記の通り。P8にて詳細説明しています。
10	座標変換 検証点精度確認	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 座標変換、検証点精度確認機能において、インフォメーションアイコン押下時に、誤差の算出方法を表示するように改善いたしました。	左記の通り。P9にて詳細説明しています。
11	座標変換	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 座標変換タブでのカラム名を変更しました。	左記の通り。P10にて詳細説明しています。
12	座標変換	モバイルアプリ Webアプリ	不具合対策です。 座標変換タブで、XYの値が逆になって表示されてしまっていたため修正いたしました。	左記の通り。
13	エクスポート	Webアプリ	機能改善です。 エクスポートダイアログの”ファイル管理で開く”を、”Smart Construction Groupwareで開く”に名称変更しました。保存されているデータ等に影響はございません。	左記の通り。

NO.	対象機能	対象	概要	詳細
14	SfMアップロード	モバイルアプリ Webアプリ	機能改善です。 viDoc RTK roverで撮影したデータをSmartConstruction Dashboardへアップロードする際に、点群の座標系変換を実施する設定に自動的に設定されるようになりました。 座標系変更しない場合は、Smart Construction Dashboardに自動でアップロードできないように制御されます。	左記の通り。P11にて詳細説明しています。

プロジェクト一覧やプロジェクト詳細から、「座標系変換完了」や、「点群アップロード完了（= Smart Construction DashboardやLandlogViewerにアップロード済）」のステータス判別ができるように改善しました。

※このステータス判別は、本日以降処理分より反映されます。
 過去分は反映されませんので、もし過去分のステータス判別（「座標系変換完了」「点群アップロード完了」）をしたい場合は、改めてそれぞれ実行をお願い致します。

修正前

- 1 アップロード完了
- 2 SfM処理完了
- 3 座標変換完了
- 4 精度検証完了


Smart Construction Quick3D

ステータス
すべて

検索結果 : 166 / 1331 件

2024

Sample



2024/04/25 14:44:00
本番受入6677

1 2 3 4
SfM処理完了



修正後

- 1 データアップロード完了
- 2 SfM処理完了
- 3 座標系変換または座標変換完了
- 4 精度検証完了
- 5 点群アップロード完了


Smart Construction Quick3D

ステータス
すべて

検索結果 : 235 / 1453 件

2024

Sample



2024/05/08 16:13:00
自宅付近

1 2 3 4 5
点群アップロード完了



エクスポート時のファイル名、ファイル管理でのファイル名がわかりづらかった為、下記表の通りに改善しました。プロジェクト名を変更した際も、追従されてファイル名も変更されるようになっております。

ファイル	修正前	修正後
点群 (LiDAR)	プロジェクト名.zip	プロジェクト名_point_cloud-gltf.zip
点群 (SfM処理完了)	プロジェクト名.zip	プロジェクト名_point_cloud./las・txt
点群 (座標変換完了) ※1	プロジェクト名.zip	プロジェクト名_point_cloud_helmert./las・txt
撮影写真	プロジェクト名.zip	プロジェクト名_image_files.zip
精度検証	プロジェクト名.zip	プロジェクト名_verificationPoints.xlsx
標定点情報	プロジェクト名.zip	プロジェクト名_referencePoints.xlsx
品質レポート※2	プロジェクト名.zip	プロジェクト名_quality-report_YYYY-DD-MM-XXXXXX.pdf

※1

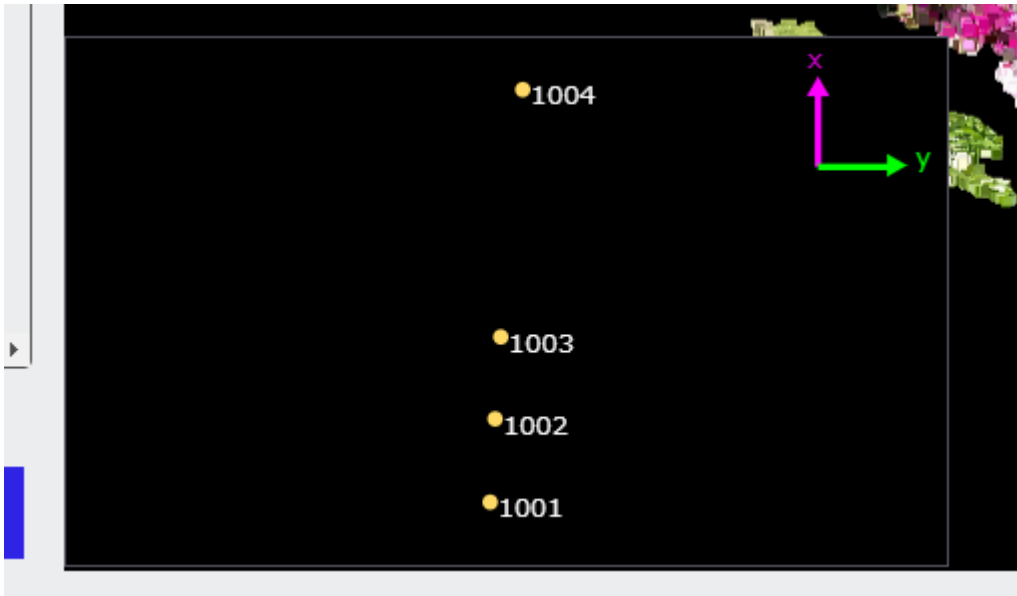
座標変換を実施した点群については（本記載においては、6677+6695に変換した場合）、ファイル管理上では上記のpoint_cloudの後に、“_6677+6695”が付与された点群、原本である座標系変換を行う前の点群の2種類で管理されます。

※2

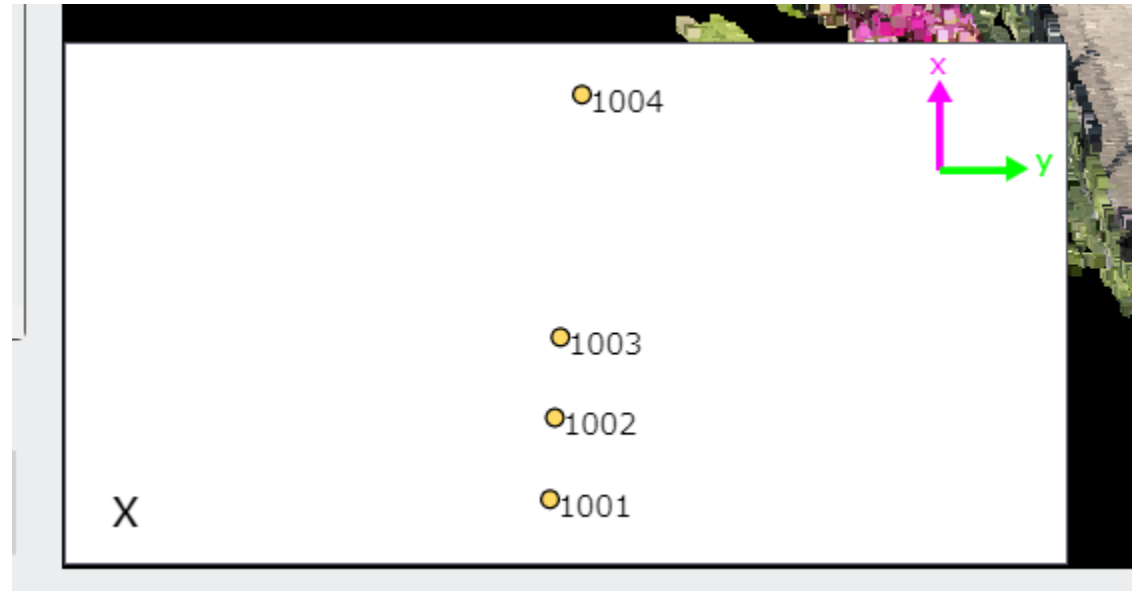
品質レポートについては、レポートが生成されたタイミングでPDFファイルの中にファイル名が記載されるため、プロジェクト名を変更した際でも追従されずに、プロジェクト名決定時のファイル名となっております

ライトモードでもビューの背景が黒かったため修正しました。また、標定点のビューの黄色の点に黒枠を設け、ライトモードの時に見やすいように改善しております。

修正前



修正後

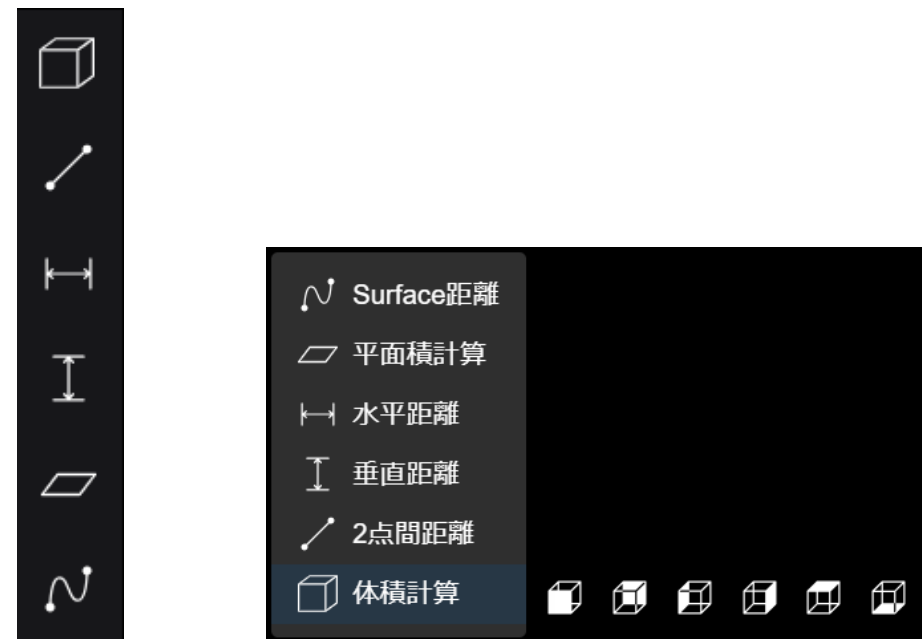


計測メニューアイコンのデザイン変更を行いました

修正前



修正後



点が、入力済みの座標値と紐づけられていない場合に-/-/-の表記としました

修正前

修正後

座標入力		座標変換	検証点精度確認		
<input type="checkbox"/>	検証点名	日付	検証点x座標	検証点y座標	
<input type="checkbox"/>	▼	70/01/01 09:00	0.000	0.000	



座標入力		座標変換	検証点精度確認		
<input type="checkbox"/>	検証点名	日付	検証点x座標	検証点y座標	
<input type="checkbox"/>	▼	-/-/-	0.000	0.000	

座標入力		座標変換	検証点精度確認		
<input type="checkbox"/>	点名	日付	x座標	y座標	
<input type="checkbox"/>	▼	70/01/01 09:00	0.000	0.000	

座標入力		座標変換	検証点精度確認		
<input type="checkbox"/>	点名	日付	変換後x座標	変換後y座標	
<input type="checkbox"/>	▼	-/-/-	0.000	0.000	



インフォメーションアイコンを設置し、計算方法を記載しました。

座標変換

座標入力		座標変換 ⓘ	検証点精度確認 ⓘ	×	
<input type="checkbox"/>	点名	座標	x誤差 ⓘ	y誤差 ⓘ	z誤差 ⓘ
<input type="checkbox"/>	▼	29	0.0		

x誤差 = 変換後x座標 - 選択点x座標

検証点精度確認

座標入力		座標変換 ⓘ	検証点精度確認 ⓘ	×	
<input type="checkbox"/>	検証点名	座標	x誤差 ⓘ	y誤差 ⓘ	z誤差 ⓘ
<input type="checkbox"/>	▼	25	0.0		

x誤差 = 検証点x座標 - 選択点x座標

下記の様にカラム名の変更を行いました

修正前

x座標	y座標	z座標	変換前x座標	変換前y座標	変換前z座標
-----	-----	-----	--------	--------	--------

修正後

変換後x座標	変換後y座標	変換後z座標	選択点x座標	選択点y座標	選択点z座標
--------	--------	--------	--------	--------	--------



「Smart Construction Dashboardへアップロード」をON

ローカルファイルからSfM処理

Zipファイルを選択してください

ファイル変更  Sample.zip
79.49MB

プロジェクト名を入力してください

Sample

アップロード先現場を選択してください

Quick3Dテスト

Smart Construction Dashboardの座標系に合わせる

Smart Construction Dashboardにアップロード

キャンセル アップロード

ローカルファイルからSfM処理

Zipファイルを選択してください

ファイル変更  Sample.zip
79.49MB

プロジェクト名を入力してください

Sample

アップロード先現場を選択してください

Quick3Dテスト

Smart Construction Dashboardの座標系に合わせる

Smart Construction Dashboardにアップロード


キャンセル アップロード

“Smart Construction Dashboardにアップロード”をONにした場合、座標系変換も自動で同時に実施するようになっております。

「Smart Construction Dashboardの座標系に合わせる」をOFF

ローカルファイルからSfM処理

Zipファイルを選択してください

ファイル変更  Sample.zip
79.49MB

プロジェクト名を入力してください

Sample

アップロード先現場を選択してください

Quick3Dテスト


Smart Construction Dashboardの座標系に合わせる

Smart Construction Dashboardにアップロード

キャンセル アップロード

ローカルファイルからSfM処理

Zipファイルを選択してください

ファイル変更  Sample.zip
79.49MB

プロジェクト名を入力してください

Sample

アップロード先現場を選択してください

Quick3Dテスト

Smart Construction Dashboardの座標系に合わせる

Smart Construction Dashboardにアップロード

キャンセル アップロード

“Smart Construction Dashboardの座標系に合わせる”をOFFにした場合、自動でSmart Construction Dashboardへアップロードできないように制御されています。

